

生きる力を支えあい、ぬくもりのある医療と看護を提供します



医療法人社団 幸隆会

多摩丘陵リハビリテーション病院

たまきゅうリハ便り

2026.7



多摩丘陵リハビリテーション病院広報誌 第6号

TOPICS 1

BLS救命講習

を受講し、認定書をいただきました



当院の職員がBLS（一次救命処置）救命講習を受講し、認定を受けましたのでお知らせいたします。

BLS（一次救命処置）とは？

心停止や呼吸停止に対して、救急隊が到着するまでに行う心肺蘇生やAEDの使用、気道異物除去などの救命処置のことです。身近な人の命を救うための、大切な技術です。



心肺蘇生

(胸骨圧迫・人工呼吸)



AEDの使用



気道異物除去



186人の職員が認定を取得しました

当院では、医師6人、看護部76人、薬剤部3人、栄養科4人、地域連携部7人、リハビリテーション技術部81名（通所リハ含）、事務9名の職員がBLS救命講習を受講し、認定を取得いたしました。これからも、患者様とご家族様に安心して医療を受けて頂ける環境づくりに努めてまいります。



患者様・ご家族の皆さまへ

当院では日頃の医療に加え、いざという時に迅速で適切な対応が出来るよう、緊急時の対応力向上にも力を入れております。今後も、患者様に信頼していただける医療の提供を目指してまいりますので、どうぞご安心ください。

嗜好調査結果のお知らせ

治療食患者の94%が満足

～一般食・治療食の比較調査より～

いつも病院食へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
 当院では、入院患者様を対象に病院食の嗜好調査を実施いたしました。

67名の患者様にご回答いただいた結果、治療食を召し上がっている患者様の94%が「満足・普通以上」と回答されました。

患者様からいただいたご意見とあわせて、その結果をご紹介します。



調査の背景

ミールラウンドでは、患者様から病院食の味付けについてさまざまなご意見をいただいています。
 そこで今回、一般食と治療食（減塩食）を比較し、味付けや満足度について調査を実施しました。



調査の概要

実施日 2026年3月26日（木）

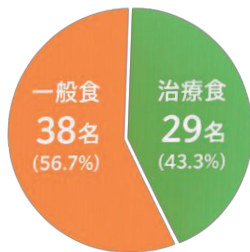
昼食時間帯に調査を実施

回答者数 67名

回収率 97.0%



調査の背景



合計 67名

調査項目

総合評価



健康への
適切性



退院後の
参考



おいしさ



味付け



患者様の声（自由記述より一部抜粋）



持病で糖尿病、高血圧症があるので
退院してから参考にしたい。
（エネルギーコントロール食）

制限がある中でカレーが食べられて
嬉しい。（エネルギーコントロール食）



麺、パンが出てメニューが工夫
されている。（一般食）



献立に工夫があってとてもいいと
思う。副菜は特に参考になります。
（エネルギーコントロール食）



※その他、多くのご意見・ご感想を頂きました。貴重なご意見をありがとうございました。

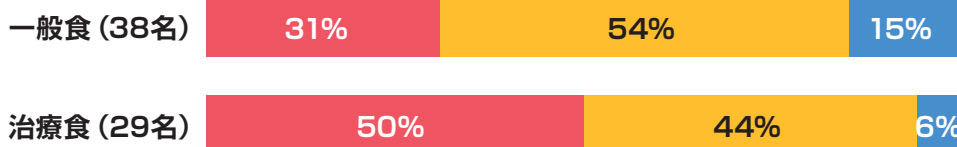




調査結果（一般食と治療食の比較）

総合評価

■ 満足（とても満足・満足） ■ 普通 ■ 不満（不満・大変不満）



満足・普通以上

治療食

一般食

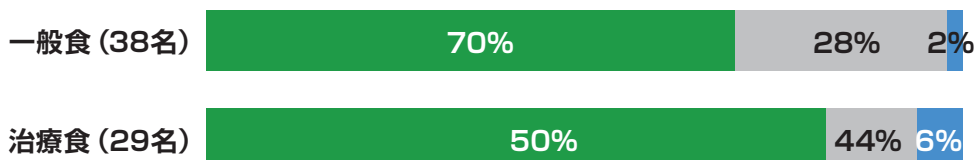
94%

85%



健康のために適切と感じた方

■ そう思う（とてもそう思う・そう思う）
■ どちらともいえない
■ そう思わない（あまり思わない・思わない）



健康のために適切

治療食

一般食

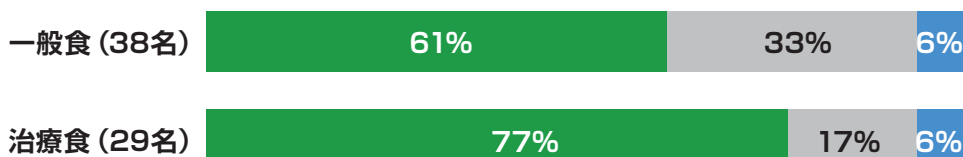
82%

70%



退院後の参考になるか

■ そう思う（とてもそう思う・そう思う） ■ どちらともいえない
■ そう思わない（あまり思わない・思わない）



退院後の参考になる

治療食

一般食

77%

61%



おいしさについて

■ おいしい（とてもおいしい・おいしい） ■ 普通
■ おいしくない（あまりおいしくない・おいしくない）



おいしい

治療食

一般食

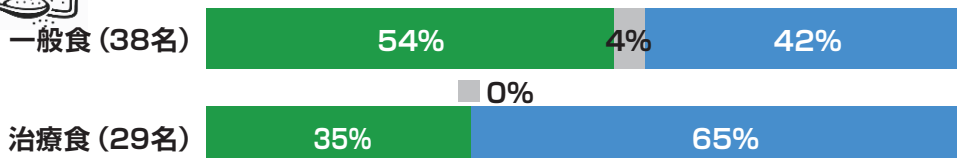
71%

81%



味付けについて

■ ちょうどよい ■ 濃い ■ 薄い（やや薄い・とても薄い）



薄味と感じた

治療食

一般食

65%

42%

まとめ

- ☑ 治療食は一般食より薄味と感じる方が多いものの、多くの患者様がおいしいと評価していました。
- ☑ 治療食は90%以上の方から「満足・普通以上」と評価され、健康維持や退院後の食生活の参考としても高く評価されました。
- ☑ 治療食は病気の治療を支える大切な食事です。今後も、患者様の状態に応じて適切に活用するとともに、より良い食事提供に努めてまいります。

管理栄養士もリハビリを応援しています

- ・食事は治療やリハビリを支える大切な力です。管理栄養士が患者様お一人おひとりに合わせた栄養管理を行っています。
- ・InBody測定を活用し、筋肉量や体成分の変化を確認しながら、回復に必要な栄養サポートを行っています。
- ・退院後も安心して食生活を続けられるよう、食事の工夫や栄養管理についてご相談をお受けしています。



病院機能評価を受審しました

2026年 3月18日(水)・19日(木)

公益財団法人 日本医療機能評価機構による
病院機能評価を受審しました。

当日はヒアリング、病棟ラウンド、
書類確認等が行われ、病院全体の取り組みに
ついて確認していただきました。



今後も安全で質の高い医療の提供に向け、職員一同取り組んでまいります。

Information

交通アクセス

〒194-0202
東京都町田市下小山田町1491

■多摩センター駅から

- ・無料送迎バス: 所要時間約10分
- ・京王バス: 所要時間約10分
- 11番乗り場 (多45)
- 下車: 多摩丘陵リハビリテーション病院

■町田駅から

- ・神奈中バス: 所要時間約25分
- 町田バスセンター14番乗り場
- 町31系統 終点下車

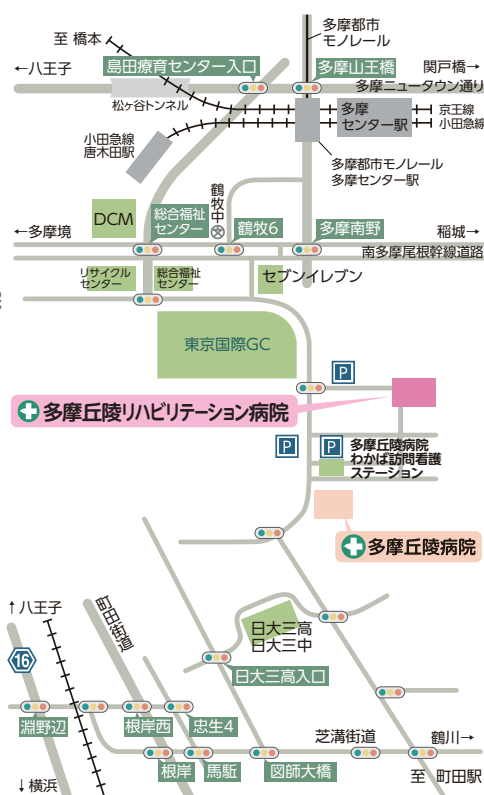
■東名高速

横浜・町田I.Cより 約35分

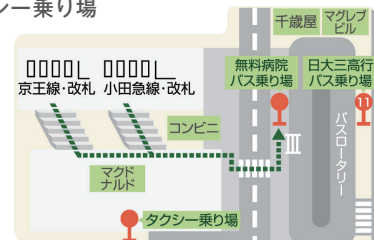
■中央高速

国立・府中I.C寄り 約25分

ホームページ



■小田急多摩センター駅 タクシー乗り場



病院概要

診療科目 リハビリテーション科
訓練時間 毎日(土日・祝日含む) 8:50~16:30
※治療時間中の各訓練見学は可能です。
病床数 117床

■入院相談について

リハビリテーション目的での入院希望の方には
予約制での入院相談を行っています。

■入院相談窓口

医療福祉相談室 042-797-1214
お問い合わせ(代表) 042-797-1701